令和3年度 大分教育事務所 所長通信

2021「山ちゃん通信」No,59

2021, 7, 5

文責:山香 昭

大分教育事務所訪問 38

大分市立滝尾中学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「夢実現。思ふ、学ぶ、挑む生徒の育成」を達成するために、学校スローガン「一人一人が輝く滝尾中学校」のもと、育成を目指す「資質・能力(3本柱)」を重点目標とした3つのプロジェクトチームを定め、組織的、計画的に実践を行っています。

「思ふ」:「居場所」と「絆」づくり、生活習慣の形成等

「学ぶ」:主体的・対話的な深い学びの学習等 「挑む」:学力向上、一校一実践の体力アップ等

また、経営理念である「5つの願い(<u>①生徒中心</u> ②保護者・地域の幅広い声をしっかり聞く ③危機管理 ④風通しの良い職場 ⑤綱紀粛正)」のもと、生徒の「できた、わかった」の成果を結果に繋げようとしています。

今後は、学校経営計画表にある、それぞれの取組項目が、 どの「資質・能力(3本柱)」を育てるのかを明確にするこ とで、「なんのために行うのか」という目的の共通理解が深 まり、教職員や保護者・地域のベクトルが揃いやすくなる

あいさつ 時間 身だしなみ いじめゼロ! 無言ピカピカ清掃 大分市立海尾中学校



思ふ

みんなに公平な態度で接する

と思います。そのことで、方法 (手段) は担当者や生徒会等に任せることができ、それぞれの 当事者意識がより高まることになるでしょう。

授業から学ぶ

参観した授業においては、落ち着いた雰囲気の中で、学びに向かう姿が見られ、短時間の学び合いが効果的に行われていました。今後は、公式のような既習の知識を問う場(絶対解)と、それぞれ生徒の思いが融合するようなれぞれ生徒の思いが融合するような有解」を求める場における指導の方法を方の違いや、個に応じた支援の方法をご検討されると良いかと思いました。

また、本校の取組指標でもある「振り



学 い

私が学んだことを活かすことで、 相手や周りの人を助けることに なる。だから、学ぶのだ。



難しいことだから、友達と協力し、 それぞれの良さを活かすんだ。 上手くいかなくても成長はする!

返り」では、生徒がどのような事を書くのか、どんな姿になったら良いのか等、教師が願う具体的なゴールの姿を「生徒を主語」とすることで、「ねらい」との連動や評価規準がより明確 になります。そのような、日常的な実践を行うことで授業力がより向上すると思いました。